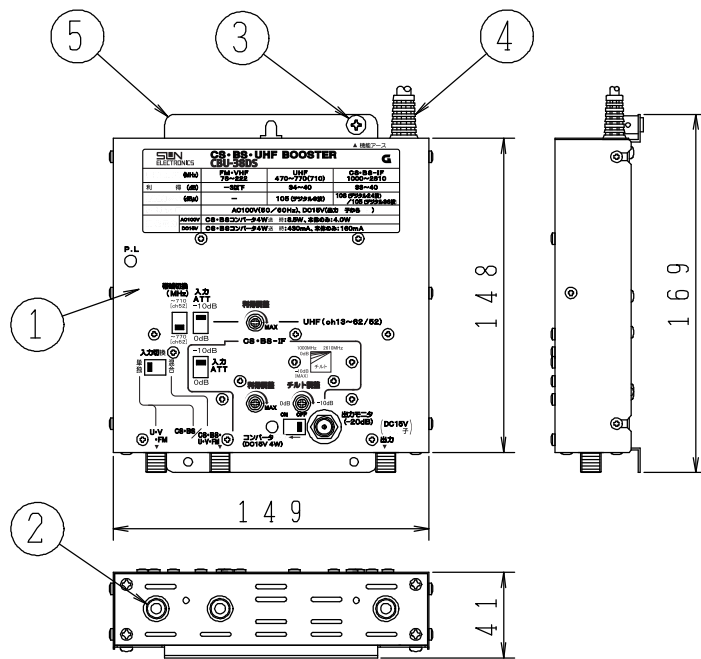


A 4 三角法 W/T(g) 900



● UHF帯域は帯域切換により、上限周波数を
770MHz (ch62) から
710MHz (ch52) に切換できます。

SPEC

	FM・VHF	UHF	CS・BS-IF
周波数帯域 (MHz)	76~222	470~770 (710)	1000~2610
標準利得 (dB)	-3以下	34~40	33~40
適正入力レベル (dBμ)※1	—	44~65 (85※2)	44~65 (85※2)
定格出力レベル (dBμ)	—	105 (デジタル9波)	108 (デジタル24波) /105 (デジタル36波)
利得調整範囲 (dB)	—	0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)
入力ATT (dB)	—	0、-10 (切換式)	0、-10 (切換式)
チルト調整範囲 (dB)	—	—	0~-10以上 (連続可変)
出力モニタ (dB)	—	-20	—
雑音指数 (dB)	—	6以下	8以下
入力切換	混合 (CS・BS・UHF・VHF・FM)、単独 (CS・BS/UHF・VHF・FM)		
入力インピーダンス (Ω)	75 (F形)		75 (F形)
出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)		
VSWR	2.5以下	2.5以下	2.5以下
相互変調 (dB)	IM2	—	-31以下
	IM3	—	-60以下/-63以下
ハム変調 (dB)	-60以下		
耐衝撃波試験	15kV 1.2/50μs		
電源電圧	AC100V (50/60Hz)、DC15V (出力端子より重畳)		
CS・BSコンバータ電源	DC15V最大4W (CS・BS入力端子より送電)		
消費電力	AC100V	CS・BSコンバータ4W送電時: 8.5W、本体のみ: 4W	
	DC15V	CS・BSコンバータ4W送電時: 430mA、本体のみ: 160mA	
使用温度範囲 (℃)	-10~+40		

※1 適正入力レベルの範囲内であっても
入力した電波の品質によっては映ら
ない場合があります。
※2 入力ATT (-10dB)・
利得調整機能 (-10dB)併用時の値

番号	部品名	材質	仕上げ・処理	個数	備考
5	壁面取付部	SPCC	ニッケルメッキ	1	t: 1.0
4	電源コード			1	約1.0m
3	アース端子	黄銅	ニッケルメッキ	1	
2	F形接栓座	黄銅	ニッケルメッキ	3	
1	化粧ケース	処理鋼板	焼付塗装	1	t: 0.6

図種	外觀図・仕様書	DAY	11.08.23	SCALE	FREE	DWG. NO	0511365-110
名称	38dB型 CS・BS・UHFブースタ	承認	藤高	検図	小谷野	設計	武村
型名	CBU-38DS						